



ソフトウェアアップグレード取扱説明書

BSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

BDZ-S77

BDZ-S77の「地上デジタル放送の記録を可能にするアップグレード」を行っていたとき、ありがとうございます。

以下のソニー製デジタルテレビなどから地上デジタル放送を録画できるようになりました。

フラットパネルデジタルテレビ

KDE-P61HX2N、KDE-P50HX2N、KDE-P42HX2N
KDE-P61HX2、KDE-P50HX2、KDE-P42HX2
KDE-P42HV2、KDE-P37HV2、KDE-P32HV2

液晶デジタルテレビ

KDL-L42HX2、KDL-L32HX2、KDL-L28HX2、KDL-L32RX2、KDL-L26RX2

トリニトロンデジタルテレビ

KD-36HR500、KD-32HR500、KD-28HR500

デジタルハイビジョンチューナー

DST-TX1、DST-HDX9(地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー、予約限定発売、販売終了)

対応機種は2004年2月現在のものです。

ご注意

録画をするにはデジタルテレビなどのソフトウェアも最新版に書き換えられている必要があります。デジタルテレビなどでは、お買い上げ時の設定であれば、自動で最新版のソフトウェアに更新されます。

なお、上記以外にも、以下の機能(無償)を提供しています。

- ・地上アナログ放送の番組表(Gガイド)の向上
- ・予約リストのパネル広告表示と選択
- ・個人情報の消去

目次

i.LINKで地上デジタル放送を録画する	3
「i.LINK Studio」操作画面について	3
デジタルテレビなどにつなぐ	3
リモコンについて	4
録画する	4
再生する	6
BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を録画・再生する	7
<hr/>	
地上アナログ放送の番組表(Gガイド)の向上	8
予約リストにもパネル広告と番組画面を表示	9
予約リストの表示順を変える	9
パネル広告の詳しい情報を見る	9
個人情報消去機能の追加	10

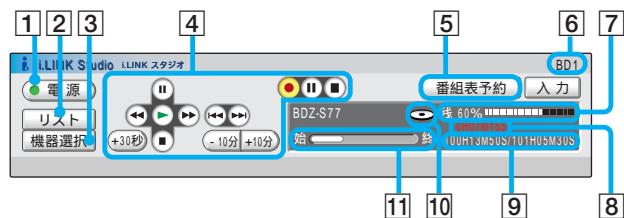
i.LINKで地上デジタル放送を録画する

2ページに記載されているデジタルテレビまたはデジタルハイビジョンチューナー(以下「デジタルテレビなど」と表記します。)と接続し、地上デジタル放送を録画できます。デジタルテレビなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

「i.LINK Studio」操作画面について

デジタルテレビなどに表示される「i.LINK Studio」操作画面*でBDZ-S77を操作します。

*「i.LINK Studio」操作画面の表示のしかたについては、
☞4~7ページの「録画する」または「再生する」をご覧ください。



①「電源」ボタン

②「リスト」ボタン

BDZ-S77に録画されたタイトル(番組)のリストを表示します。

③「機器選択」ボタン

「接続機器選択」画面に切り換え、接続(LINK)機器を選びます。

④操作ボタン

BDZ-S77を操作するときに使います。

⑤「番組表予約」ボタン

チャンネル別番組表を表示してデジタル放送の録画予約の設定に進めます。

⑥接続機器表示

BDZ-S77を選んだときは「BD」と表示されます。

⑦BDZ-S77の残り容量

⑧録画時間

録画開始からの時間を表示します。

⑨再生経過時間/総時間

⑩BDZ-S77の状態

○ : 停止時

○ : 録画時

○(点滅) : 録画一時停止時

○ : 再生時

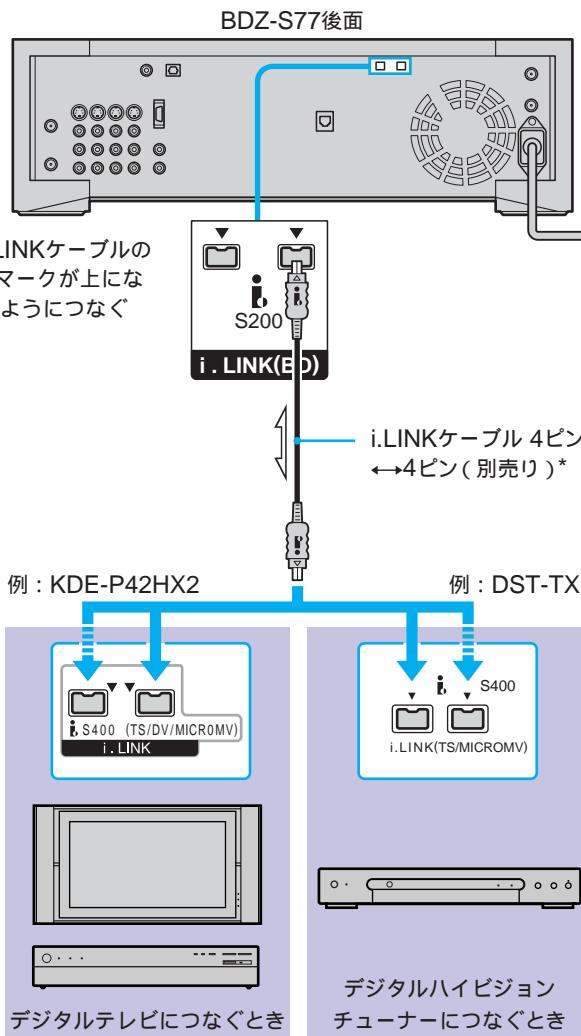
○(点滅) : 再生一時停止時

○ : ディスクがロックされている

表示無し : 電源が入っていない

⑪現在再生している番組の再生位置

デジタルテレビなどにつなぐ



* 別売りのVMC-IL4408B(0.8m)、VMC-IL4415B(1.5m)、VMC-IL4435B(3.5m)が使えます(2004年2月現在)。

ご注意

- i.LINK端子の向きはデジタルテレビなどの機種によって異なります。i.LINKケーブルの「i」マークがi.LINK端子のマークの方を向くようにつないでください。i.LINK端子の位置や向きについては、デジタルテレビなどの取扱説明書をご覧ください。
- BDZ-S77はコンセントにつないだ状態であれば、電源「切」の状態でも他のi.LINK対応機器の信号を中継することができます。信号を中継せずBDZ-S77を長時間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

ちょっとと一言

複数のi.LINK対応機器をつなぐときの接続について詳しくは、取扱説明書(接続と準備編)の「i.LINKについて」(☞102ページ)をご覧ください。

次のページにつづく

ちょっとと一言

「入力」ボタンはBDZ-S77では使えません。

i.LINKで地上デジタル放送を録画する(つづき)

リモコンについて

「i.LINK Studio」操作画面の操作には、デジタルテレビなどのリモコンの下記のボタンを使います。

例：KDE-P42HX2などに付属のリモコン



このイラストは、リモコンのジョグダイヤルの上下回転操作を表します。



このイラストは、リモコンのジョグダイヤルを押しこんで決定する操作を表します。

録画する

デジタルテレビなどの「i.LINK Studio」操作画面を使って、地上デジタル放送を録画できます。あらかじめ、BDZ-S77に録画可能なBDを入れておいてください。

録画について詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「i.LINKでデジタル録画する」をご覧ください。

デジタルテレビなどを操作します。

1 録画したい地上デジタル放送のチャンネルを選ぶ。

2 i.LINK Studioボタンを押す。
「i.LINK Studio」操作画面が表示されます。



3 録画する機器を選ぶ。

1 「機器選択」ボタンが選ばれていることを確認して、決定で決定する。
「接続機器選択」画面が表示されます。



2 決定でLINCしたい(操作したい)
「BD1」を選んで、決定で決定する。
選んだ「BD1」に○が付きます。



6台以上のi.LINK対応機器をつないでいて、BDZ-S77が表示されていないときは
登録機器を変更してください。詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「i.LINK対応機器の設定をする」をご覧ください。

- 3 で「閉じる」を選んで、で決定する。

BDZ-S77の「i.LINK Studio」操作画面が表示されます。



- 4 で「電源」ボタンを選んで、で決定する。

BDZ-S77の電源が入り、が付きます。
「起動中...」が消えるまでしばらくお待ちください。



「電源」ボタン
電源が入ると緑色に点灯します。

すでに「電源」ボタンにが付いているときは

この操作は必要ありません。次に進んでください。

- 5 //で（録画）ボタンを選んで、で決定する。

録画が始まります。

「i.LINK Studio」操作画面からデジタル放送の番組を録画予約するときは

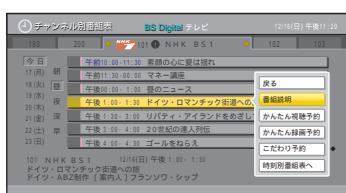
- 1 4~5ページの手順2~4を行う。



- 2 //で「番組表予約」ボタンを選んで、で決定する。

- 3 //で録画予約したい番組を選んで、で決定する。

サブメニューが表示されます。



- 4 録画予約の方法を選んで、で決定する。

録画予約の操作について詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「番組を予約/録画する」をご覧ください。

「ディスクがいっぱいです」と表示されたら

BDZ-S77に空き容量がありません。不要なタイトルを削除してください。(取扱説明書(操作編) 108ページ)

「コピー保護により録画できません」と表示されたら

録画できない番組です。詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「録画制約について」をご覧ください。

録画重複のご注意

BDZ-S77で行った予約とデジタルテレビなどから録画するように設定した予約の録画時間が重なっているときは、先に始まる番組が優先されます。BDZ-S77およびデジタルテレビなどの予約リストには重複マークが表示されませんので、ご注意ください。

録画中のご注意

録画中はBDZ-S77のリモコンまたは本体の録画ボタンを押さないでください。クリックタイマー(取扱説明書(操作編) 20ページ)になり、正しく終了できません。

ご注意

- BDZ-S77では、地上デジタル放送の独立データ放送およびラジオ放送は録画できません。
- 地上デジタル放送の番組の録画時間が、前の予約の終了後3分以内に始まるときは、正しく実行されないことがあります。
- 録画停止するには30秒ほどかかります。
- 視聴年齢制限のある番組は、デジタルテレビなどで視聴年齢制限を設定していないときや、視聴年齢制限を解除したときは、BDZ-S77で視聴年齢制限を設定していても録画されます。
- BDZ-S77のシステムメニュー や タイトルリストなどの画面を消してください。システムメニュー や タイトルリストが表示されていると、「i.LINK Studio」操作画面から正しく操作できないことがあります。
- 「i.LINK Studio」操作画面でBDZ-S77に対して行ったLINC以外は解除してください。BDZ-S77からデジタルテレビやハイビジョンチューナー、他の機器にLINCしていると、録画や予約が正しく行われないことがあります。

次のページにつづく

i.LINKで地上デジタル放送を録画する(つづき)

再生する

BDZ-S77で録画した地上デジタル放送のタイトルを見るときは、デジタルテレビなどの「i.LINK Studio」操作画面を使って再生します。再生について詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「i.LINKでデジタル再生する」をご覧ください。

ご注意

録画した地上デジタル放送の番組はi.LINK Studioでしか再生できません。

デジタルテレビなどを操作します。

- 1 i.LINK Studioボタンを押す。
「i.LINK Studio」操作画面が表示されます。



- 2 再生する機器を選ぶ。

- 1 「機器選択」ボタンが選ばれていることを確認して、で決定する。
「接続機器選択」画面が表示されます。



- 2 でLINCしたい(操作したい)
「BD1」を選んで、で決定する。
選んだ「BD1」に●が付きます。



6台以上のi.LINK対応機器をつないでいて、BDZ-S77が表示されていないときは登録機器を変更してください。詳しくは、デジタルテレビなどの取扱説明書の「i.LINK対応機器の設定をする」をご覧ください。

- 3 で「閉じる」を選んで、で決定する。
BDZ-S77の「i.LINK Studio」操作画面が表示されます。



- 3

- 3 で「電源」ボタンを選んで、で決定する。

BDZ-S77の電源が入り、●が付きます。

「起動中...」が消えるまでしばらくお待ちください。



「電源」ボタン
電源が入ると緑色に点灯します。

すでに「電源」ボタンに●が付いているときは

この操作は必要ありません。次に進んでください。

- 4

- 4 /◀/▶/➡で●(再生)ボタンを選んで、で決定する。
再生が始まります。

「リスト」ボタンを選ぶと、リストが表示されます。タイトルを選ぶと表示されるサブメニューから「再生」を選びます。



ちょっと一言

再生中にデジタルテレビなどの付属リモコンで番組説明ボタンを押すと、「番組説明」画面が表示されます。ただし、「サービスタイプ」や「コピーコントロール」などの番組情報は表示されません。

ご注意

- 地上デジタル放送のタイトルを再生中は、BDZ-S77でのスロー再生やコマ送り、ワープモード(取扱説明書(操作編)④68ページ)はできません。
- BDZ-S77で連続再生に設定していても、デジタルテレビなどの「i.LINK Studio」操作画面から再生するときは、連続再生はできません。
- BDZ-S77に録画した地上デジタル放送のタイトルは、「タイトル結合」や「A-B消去」など一部編集できない項目があります。
- BDZ-S77のシステムメニュー やタイトルリストなどの画面を消してください。システムメニュー やタイトルリストが表示されていると、「i.LINK Studio」操作画面から正しく操作できないことがあります。
- 「i.LINK Studio」操作画面の▶/◀ボタンで早送り再生や早戻し再生を行っても、映像は表示されません。
- 「i.LINK Studio」操作画面でタイトルを再生するときは、i.LINK経由で視聴してください。

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を録画・再生する

地上デジタル放送と同様に、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送もBDZ-S77に録画できます。④4ページの手順1でBSデジタル放送や110度CSデジタル放送のチャンネルを選んでください。

ご注意

独立データ放送およびラジオ放送は録画できません。

「i.LINK Studio」操作画面で録画したタイトルをBDZ-S77で再生、編集するときは、放送によって以下のような制限があります。

BDZ-S77 での操作	地上デジタル 放送	110度CS デジタル放送	BSデジタル 放送
「タイトルリスト」 からの再生	×	×	×
变速再生 (スロー再生、 コマ送り、 ワープモードなど)		×	×
編集 (「タイトル結合」 「A-B消去」など)	×	×	×

地上アナログ放送の番組表 (Gガイド)の向上

地上アナログ番組表に約8日分の番組を全て表示できるようになり、ジャンル別番組表にはアニメ番組も表示できるようになります。さらにページモード機能が追加されます。

アップグレードにより、取扱説明書(操作編)
⑩17ページの「地上波番組表の種類」が以下のように変わります。

地上アナログ番組表の種類

地上アナログ番組表には次の種類があります。

チャンネル別	チャンネル別に約8日分の番組を表示します。
時刻別	時刻別に約8日分の番組を表示します。放送時間が30分以下の番組は表示されないことがあります。
ジャンル別	放送局が指定したスポーツ、ドラマ、アニメなどのジャンル別に約8日分の番組を表示します。ジャンルが設定されていない番組は表示されません。
トピックス	放送局からのお知らせや便利な情報などを表示します。記載される内容は定期的に変更されます。

地上アナログ番組表をページモードで見る

◎を押して地上アナログ番組表をページモードにすると、◎を↑/↓に動かして地上アナログ番組表をページ単位で移動することができます。

ご注意

- 一度地上アナログ番組表を消したあと、もう一度地上アナログ番組表を表示したときはカーソルモードで表示されます。
- 番組数が1ページ未満の場合は、ページモードで◎を↑/↓に動かしてもページ移動はできません。

ページモードをやめるときは

◎の真ん中または◎を押します。

予約リストにもパネル広告と番組画面を表示

予約リストにパネル広告と番組画面が表示され、予約リストの表示順を変更する操作が変わります。

パネル広告



予約リストについて詳しくは、取扱説明書（操作編）の「予約を確認する」（[48～52ページ](#)）をご覧ください。

予約リストの表示順を変える

アップグレードにより、取扱説明書の予約リストの表示順を変える操作に関する説明が以下のように変わります。

取扱説明書（操作編）[48ページ](#)の「予約リストを日付順や優先順に並べ替えるには」の説明

予約リストは、予約が行われる日付順や、設定した優先順に並べ替えることができます。優先順について詳しくは、「重なった予約の優先順位を変更する」（[51ページ](#)）をご覧ください。

ツール（B）を押してツールを表示して、（B）を↑/↓に動かして[優先順表示]または[日付順表示]を選びます。の真ん中を押すと、予約リストを並べ替えることができます。カーソルは、並び替えを行う前にカーソルを合わせていた番組の位置にあります。

取扱説明書（操作編）[52ページ](#)、手順4の説明

4 ツール（B）を押す。
ツールが表示されます。

（B）を↑/↓に動かして[優先順表示]を選び、（B）の真ん中を押して決定する。
表示順が変わります。

パネル広告の詳しい情報を見る

（B）を↑/↓/↔/↔に動かしてパネル広告を選び、（B）の真ん中を押すと、サブメニューが表示されます。の真ん中を押すと、詳しい情報が表示されます。

パネル広告によっては、詳細やサブメニューが表示されないことがあります。

ちょっと一言

パネル広告によっては、サブメニューから[録画予約]や[予約修正]、[予約消去]などの操作ができます。

個人情報消去機能の追加

BDZ-S77を廃棄したり、譲渡したりするときに、個人的な情報を消去できます。消去された項目は出荷時の設定に戻ります。

消去できる内容

- データ放送で登録した個人情報やポイントなど
- 暗証番号とBSデジタル放送視聴年齢制限の設定
- ペイ・パー・ビューなどの履歴情報
- メール

ご注意

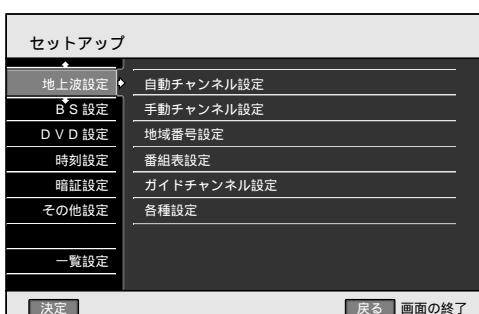
個人情報は項目ごとに消去することはできません。1度消去すると、すべての個人情報が消去されます。

1 BDZ-S77に付属のリモコンの [システムメニュー]を押す。

システムメニュー画面が表示されます。
[システムメニュー]は、録画や再生をしていないときに押します。

2 BDZ-S77に付属のリモコンの [決定]を↑/↓に動かして[セットアップ]を選び、[決定]の真ん中を押して決定する。

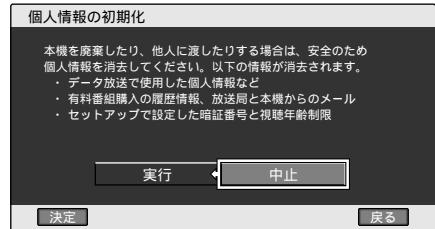
「セットアップ」画面が表示されます。



3 [決定]を↑/↓に動かして、[一覧設定]を選び、[決定]の真ん中を押して決定する。

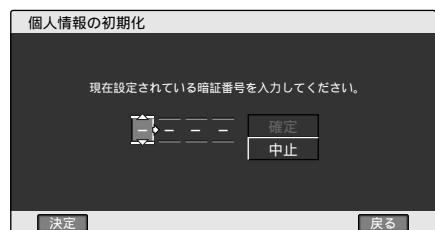
4 [決定]を↑/↓に動かして、[個人情報の初期化]を選び、[決定]の真ん中を押して決定する。

「個人情報の初期化」画面が表示されます。



5 [決定]を←/→に動かして、[実行]を選び、[決定]の真ん中を押して決定する。

暗証番号を入力する画面が表示されます。



6 BDZ-S77に付属のリモコンの [1]～[10]を押して、4桁の暗証番号*を入力する。

[1]～[10]を使って入力すると、画面上に*が表示され、カーソルが右に移動します。次の数字を入力します。

暗証番号を設定していないときはこの操作は不要です。手順8へ進んでください。

* 暗証番号について詳しくは、取扱説明書(接続と準備編)の81ページをご覧ください。

7 4桁入力したら、[決定]を↑/↓/←/→に動かして[確定]を選び、[決定]の真ん中を押して決定する。番号を間違えたときは、[決定]を←に動かすと、入力した数字が消去されます。

ちょっと一言

[決定]で暗証番号を入力することもできます。[決定]を↑/↓に動かして数字を選び、[決定]を→に動かして次の桁を選びます。

8 「消去が終了しました」と表示されたら、の真ん中を押して決定する。

9 を押して、システムメニューに戻る。
もう一度押すと、システムメニューが消えます。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル **0570-00-3311**

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は **03-5448-3311**

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX **0466-31-2595**

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



この説明書は100%古紙再生紙を使用しています。